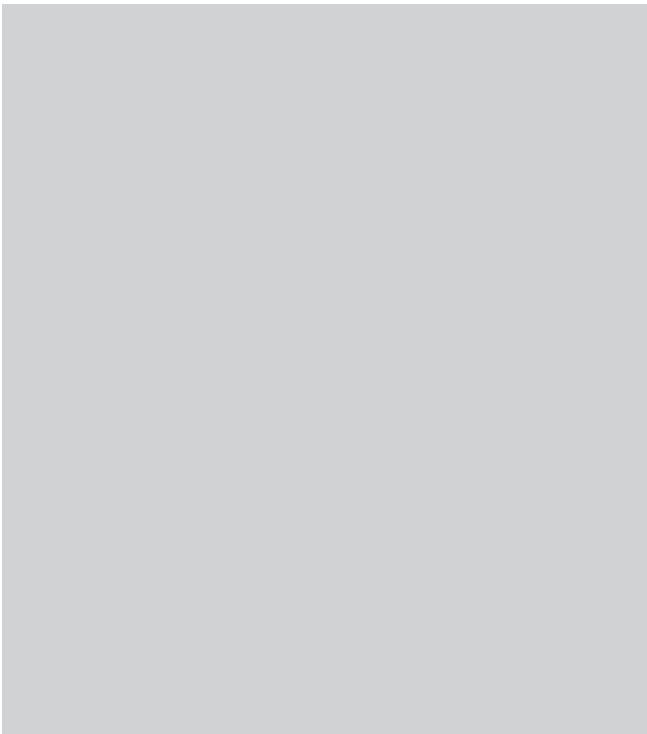


上町しぜんの玉

園だより | 4月号 2023.4.12

赤ちゃんが、いる暮らし

(2023.4.10 浜島記)



朝のちょっとした時間のこと。

「そうだね、小さいね。」

腹這いで前へ前へとずんずん進んでいたKちゃん。

そう返しながら、そのTちゃんの柔らかな表情と、

そばにいたTちゃんが、

その時のその場の空気の柔らかさに、

「あかちゃん、ちっちゃいね。」

また改めて、

そう言しながら足を触り、

赤ちゃんが作り出す空気感というものを感じていた。

「あしも、ちっちゃいね。」と話す。

4月の予定

子どもの声が聞こえてきたら

石上 雄一朗

はじめまして こんにちは

このコーナーでは保育者が書くエピソードから園長石上がセレクトして、その時期の子どもたちの様子をお伝えします。

新年度が始まり、上町に新しい仲間が増えました。大きなクラスや担任変更はないけれど、ドキドキ、ユラユラするのがこの4月です。

まずはそのドキドキを「Kちゃんち」の木村さん（保育者）のエピソードからどうぞ。

今日からはじめて。K.M.ちゃん、Iちゃん、Kちゃん、Yちゃん。

朝おやつのときにはみんなが新しい子にやつと会えたので紹介した。実は31日にも新しい子がくる話を聞いていて、みんな待ち構えていたのだ。

まずは1番大きい子Yちゃん。箱椅子に立つてもらって、Yちゃんを紹介し、Kちゃんちの子と大人たちも紹介した。

Yちゃんは、ほんのちょっと力が入った表情で、「Y.K.」と名前も教えてくれた。「Yちゃんは1番大きい子」という話をしていると、I.T.くんが「おれは2ばんめ！」と元気よく教えてくれる。Yちゃんも「4さいってこと？」I.T.くんに問いかけ、ちょっと表情もやわらかくなつた。

次はあかちゃんたち。新しく一緒に過ごす4人の絵を描いて貼っていた。その絵を指さ

して、「このこたちでしょ！」と声があがる。「そう！でも、もうここにいるんだよ～」と私が赤ちゃんスペースを指差すと、ちょうどそこにいた3人へ、みんなの視線が注がれる。

朝おやつごろには落ち着いていたあかちゃん3人は黙々と遊び続ける。大きい子たちと目があって、じっと見つめる。

みんなの目があって、やっと会うことができて、みんなの表情はうれしそうで、ちょっと浮いている感じ？そこにいた私も心がポカポカちょっと浮いてる感じ。

これから始まるワクワクと、ちょっとドキドキと、うれしさが入り混じってる感じ。

これからわたしたちは、一緒に遊んで、ご飯を食べて、一緒になっていく。その一步目が今日、この出会いをうれしく思った。

(2023.4.4 木村記「はじめまして」より)

新しい仲間を迎えるにあたって各ユニットでは、丁寧に心づもりをします。「○○ちゃんがくるよ」「赤ちゃんがくるんだよ」と話したり、絵を描いたり、赤ちゃんの絵本を読んだり、在園の子どもたちに説明します。そして、はじめましての日は、このエピソードのようにとても嬉しい出会いになります。木村さんのエピソードにも書かれているように“これから始まるワクワクと、ちょっとド

キドキと、うれしさが入り混じってる感じ”を楽しみたいと思います。

私達はそういった嬉しさもドキドキも合わせて、この出会いの時期を「ごたごた期」「ゆらゆら期」と呼んでいます。

次は0歳の赤ちゃんと過ごす大人の心情を表したなっちゃんちの阿部さん（保育者）のエピソードです。

今日の午前中のこと。ママと離れて、T（年長児のお姉ちゃん）と離れてたくさん泣いたあと、まみちゃんに抱かれて部屋に入ってきた。

「おなかすいたかな？」

離乳食をちゃぶ台に用意して「Oくん」に私は腕を広げる。やっと落ち着いたまみちゃん（保育者）の腕を離れたがらず、ギュッとなる。

私はOくんの腕の下に手を入れて、抱っこを変わる。その時からOくんの身体にクッと力が入り、抱っこさせてくれるけど、委ねられてない感じ。触れている面がかたい感じ。

まずは向かい合って抱いてみる。私とOくんの接面はかたい。そのままごはんを数口ぱくぱくと食べる。

でもひとくち食べるごとに石のようだった境目がやわらかくなる。たとえるならスponジみたいな固さはあるけど柔らかい感じ。

大丈夫そうだなと思ってきたころ、抱っこ

の向きを反対にする。抱きながらもごはんの方に体を向けると、ムンっ！と目が輝く。

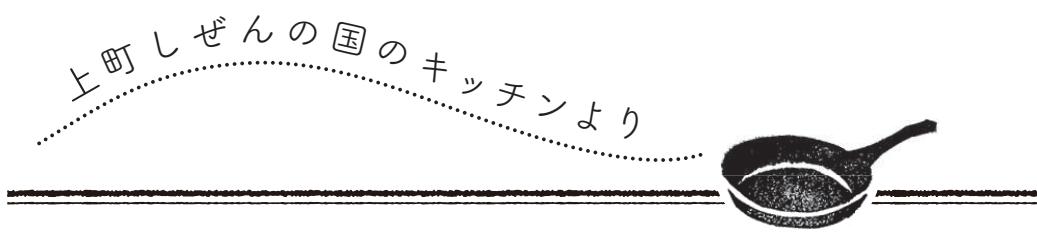
そしてその時、「ふう～～～」と、長い息がOくんから漏れる。それに合わせて身体の力がぐんと抜けた。石のようにかたかった境目がぐにゃんと歪んでいき、Oくんの体温が私の脇腹にぶわあと広がった。

はじめてのここでの時間。

ああ、こんなに気を張ってたのね。
そしていまその気が緩んだ。
それをもちろん言葉では語らない。
でもからだでそれを伝えている。
あかちゃんと出会うことで私の持つ五感が再び開かれていくのを感じた。
(2023.4.4 阿部記「息がこぼれる」より)

入園式で「子どもの声に耳を澄ませる」という私達が大切にしているキーワードをお話しました。子どもは自分の気持ちをコトバで言わない。赤ちゃんならなおさらです。

このエピソードの“Oくんの身体にクッと力が入り、抱っこさせてくれるけど、委ねられてない感じ。触れている面がかたい感じ。”のように表してくれます。こんな風に、表情、身体の力の入り方なども含めて繊細にうけて関わっていきたいと思います。



キッチンだより

キッチンだよりでは、園の食にまつわる風景やエピソード、リクエストのあったレシピを紹介していきます。

○味噌作り

1番大きい子を中心に、味噌を仕込みました。柔らかく煮た大豆を漬し、麹と塩を加えて丸める。材料が出てくるたびに
「これ食べていいの～？」
ということで、味見をしながら作り、いよいよ樽に入れる前の味噌を食べてみると、「しゃっぽい！」
と、これがどうして味噌になるのかと不思議そうな様子でした。味噌作りは毎年行っていますが、出来上がりが全く違うのが面白いところ。夏を越え、どんな味噌になるのか楽しみです。



高野豆腐のそぼろあん

【材料】4人分

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| □ 高野豆腐：3枚 | □ 鶏ひき肉：100g |
| □ にんじん：1/2本 | □ たまねぎ：1/2個 |
| □ いんげん：4～5本
(きぬさや、スナップエンドウでもOK) | |
| □しょうゆ：大さじ2 | □みりん：小さじ1 |
| □油：適量 | □かつおだし汁：適量 |
| □片栗粉：適量 | |

【作り方】

- ①にんじん、たまねぎはみじん切り、高野豆腐は1角に切る。いんげんは1口大に切り、下茹でする。
- ②フライパンに油をしき、鶏ひき肉を炒める。色が変わってきたらにんじん、たまねぎを加える。
- ③かぶるくらいのだし汁を加え、調味料を入れる。
- ④高野豆腐、いんげんを加えて弱火で煮て、味が染みてきたら片栗粉でとろみをつける。

○お知らせ

お腹がすいてきて、気持ちがソワソワしてくる夕方。少し口に入れて団らんのときを過ごせるようにと、火・木曜日の夕方にスープや小さなおにぎりを提供しています。夕飯に影響しない量とは思いますが、様子をみていただければと思います。
今後、旬の野菜スティック、スルメなども提供していくたいと考えています。
※スルメについて、家族が甲殻類アレルギーをお持ちなどで気になる方は、家庭でのお試しをお願いします。何かありましたら職員にお伝えください。

- キッチン 山崎

やってみたい! 食べてみたい!
**Recipi of
Kamimachi**
カミマチノレシピ

保健だより

園庭で泥遊びや水遊びをしている姿も多く見かけるようになり、暖かくなってきたな一春だなーと感じています。

先月は0歳児だった子どもの発熱が多かったように思います。

世の中にはたくさんのウィルスや菌がいて、そのウィルスや菌の種類が確定せずに医師に「風邪かな」と言われることも多いかと思います。小さな頃にたくさんのウィルスと出会い、感染して免疫を獲得していくそのプロセスがとても大事だと、このコロナ時代を経験して感じています。

0,1,2,3歳くらいまでの、今年度新しく入園されたお子さん、すでに園で暮らしているお子さんは、これからたくさんのウィルスと出会い、お休みさせないといけないこともあるかと思います。保護者の方たちは仕事をお休みしなければならないこともあるかとは思いますが、子どもが徐々に強い体を作っているのだと思って寄り添ってあげてください。

小さなお子さんほど、病気中は健康児と一緒に集団保育が難しくなります。回復期に無理をさせると、こじらせたり、病気が長引くケースがあります。

発熱や嘔吐・下痢などの症状があった場合は、症状がおさまってから24時間程度様子を見て、通常の食事が取れるようになってからの登園をお願いいたします。

また、発熱した際には、次の登園までに必ず受診し医師の診断を受けるようにしてください。

親の都合（仕事）もありつつ子どもを育てる事。小さければ小さいほど起きてくる子どもの病気。お子様の体のことや体調のことは、なんでも相談にのりますので、どうぞ気軽に声をかけてくださいね。大変だと思いますが一緒に子育てていきましょう。

- 看護師 通山

◎感染症状況(3月分)：咽頭結膜熱(アデノウィルス感染症)3名、ノロウィルス感染症1名

職員の声

はじめまして！岩手出身の田川あかりです。カリーって呼んで下さいよ。岩手といえは、WBCで活躍した大谷くんと朗希くん。知り合ってはいるんですけど、同郷なので、誇りに思っています！何より楽しんでる所が良いですね。。。私も負けじと、①初東京での生活、楽しみたいと思います。

(いちばん好きなのは「たべること」(金いいとめでつけません)、「うたうこと」(ゴスペルサークル入ってました)。あと話すこと。子供もとのあんなこんなを書いてきて！と言しけるかもしれないです。まだ生だ緊張してるんですけど、これからよろしくお願いします！カリー！)

はじめまして！
すみちゃんちに入った、佐久間 理緒です。
“くまちゃん”と呼んでいただけなら です。
うれしいです！
福島生まれ、珈琲、街あるきが好きです。
世田谷に住むのは初めてなので
皆さん、色々教えて下さい！！
くまちゃん

はじめまして。今年度から上町けいの国保育園でお世話をありがとうございます。すみちゃんちの佐久間友美(ひまゆみ)です。ゆみちゃんと呼んで下さい。出身地は兵庫県と東京どちらも本拠地で(年間生活しています)
食べることが大好きで、家族からはいつも食べ物の話しかけられよねと言われるほど。。。最近は新しい町中華のお店に行きたいためと思っています。どこかおすすめのお店がありましたら、ぜひ教えて下さい。これからよろしくお願いします。

佐久間

この春、3才8ヶ月の娘を連れてキャンプテント泊デビュー！
今までではコテージ泊で寝泊りし外気や虫から守られていていたけれどより自然に近いかたちでのお泊りを。満天の星空とともに楽しめたらうれしいな

キッチン 松岡エリカ
△ * の *